

小学部だより

筑波大学附属

桐が丘特別支援学校

小学部通信第 10 号

2016. 12. 19. 発行

今年、リオデジャネイロ五輪から 4 年後の東京五輪へということで、改めて世界の国々や我が国の文化に目を向け、意識する年になりました。また、パラリンピアンに対する関心も高まってきているように感じます。子どもたちの世界が広がりそうですね。

どうぞ、よい年をお迎えください。



様々な人との交流

近隣の小学校との交流



11月18日に1・2年生が、22日に3・4年生が、それぞれ大谷口小学校のみなさんと交流しました。1・2年生は音楽会のリハーサルの様子を見学してもらい、「スターウォーズ」の合奏や大太鼓の音色が特に印象に残ったようでした。3・4年生は桐が丘ならではの用具や校舎の工夫などを紹介し、最後に大谷口小学校4年生のみなさんから歌のプレゼントをいただきました。

JICA研修生との交流



5・6年生は、これまで総合的な学習の時間などで日本の自慢について調べてきました。11月5日の学習発表会では、特に和菓子や畳について調べた成果を舞台の上で発表しました。また、12月5日には、オセアニアやアフリカの各国からいらした JICA 研修生の方々にも聞いていただきました。発表後は実際に畳の上で和菓子と緑茶を味わっていただき、「和菓子や畳などの日本の文化や歴史のことがよく分かり、勉強になりました。」「いつもは甘い物はあまり食べませんが、和菓子は美味しくて全部いただきました。」「みなさんの hospitality に感謝します。」などの感想をいただきました。